

🇯🇵 Tokyo — London 🇬🇧 Financial Seminar 2024

日本の資産運用立国における英国資産運用業の活躍
2024年1月31日(水) 英国・ロンドン開催

開催日時 2024年1月31日(水) 15:00~16:30(予定) ※ 日本時間 24:00~25:30

対象 英国をはじめとする海外の資産運用業者、その他国内外の金融関係者等

会場 Stationers' Hall (Ave Maria Lane, London EC4M 7DD)
※オンラインにて同時配信 ※日英同時通訳あり

参加方法 ご希望の方はウェブサイトからお申し込みください。
なお、会場参加は先着順のため、定員に達し次第、申込を締め切らせていただきます。
オンライン聴講は、当日まで申込が可能です。



▲お申込みはこちら

東京市場の最近の動向に関する議論や進出支援策の紹介を通じて、
海外資産運用業者による東京でのビジネス展開を後押しします！

プログラム

英国時間 (日本時間)		英国時間 (日本時間)	(敬称略)
15:00 (24:00)	開会挨拶・基調講演 マイケル・マイネリ シティ・オブ・ロンドン ロードメイヤー	15:35 (24:35)	パネルディスカッション「英国資産運用会社から見た東京・日本の魅力」 パネリスト ポール・ボウト Impax Asset Management ヨーロッパ・アジア太平洋地域ディストリビューション長 アレクサンダー・ロビンズ J. Stern & Co. ダイレクター シェーン・スウォーズ NextEnergy Capital IRグローバルヘッド・マネージングダイレクター
15:07 (24:07)	主催者挨拶(ビデオメッセージ) 小池 百合子 東京都知事		モデレーター リサ・ダイモン シティ・オブ・ロンドン・コーポレーション アシスタントダイレクター
15:10 (24:10)	来賓挨拶 林 肇 在英日本国特命全権大使	16:21 (01:21)	講演 吉村 恵一 東京都スタートアップ・国際金融都市戦略室長
15:14 (24:14)	対談(ファイヤーサイド・チャット形式) 「資産運用立国実現に向けた日本政府の取組」 スピーカー 高田 英樹 金融庁 総合政策局 総合政策課長 聞き手 ジャック・ナイト 英国投資協会 副最高経営責任者	16:28 (01:28)	閉会挨拶 アラスタ・キング シティ・オブ・ロンドン・コーポレーション 参事会員 ※ 上記の内容は現時点での予定であり、今後変更になることがあります。 ※ セミナー終了後、会場では60分程度のネットワーキングを実施する予定です。 (オンライン配信はありません) ※ オンライン環境の準備及び通信にかかる費用は、参加される方の負担になります。

お問い合わせ Tokyo-London Financial Seminar 2024事務局(株式会社ステージ内) E-mail: tokyo-london-financialseminar2024@stage.ac

主催



東京都



後援



マイケル・マイネリ

シティ・オブ・ロンドン ロードメイヤー

2023年11月10日、第695代ロードメイヤーに就任。ハーバード大学およびトリニティ・カレッジ・ダブリンで学んだ後、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクスで博士号を取得し、客員教授も務めた。1984年シティ・オブ・ロンドンに入庁、1987年にBDOビンダー・ハムリンのパートナーとなり、1995年には国防省研究ディレクターに就任。ドイツ・モルガン・グレンフェルのマーチャント・バンキングにおけるM&Aの最中に、国際金融センターインデックス(GFCI)やグローバル・グリーンファイナンス・インデックス(GGFI)、ロングファイナンス、その他数々のテクノロジーやファイナンスのプロジェクトで知られるZ/Yenを共同設立。これまでに60本以上のジャーナル記事、250本以上のビジネス記事、書籍数冊を執筆した。



小池 百合子

東京都知事

1976年	10月	カイロ大学文学部社会学科卒業
1992年	7月	参議院議員
1993年	7月	衆議院議員
2003年	9月	環境大臣
2004年	9月	内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策)兼任
2006年	9月	内閣総理大臣補佐官(国家安全保障問題担当)
2007年	7月	防衛大臣
2010年	9月	自民党総務会長
2011年	10月	予算委員会理事
2016年	7月	東京都知事 当選
2020年	7月	東京都知事 当選(2期目)



来賓挨拶

林 肇

在英国日本国特命全権大使

1982年東京大学法学部卒業後、同年外務省に入省。内閣総理大臣秘書官、在米国日本大使館公使、在インド日本大使館公使、欧州局長、駐ベルギー特命全権大使兼NATO代表部大使、内閣官房副長官補兼国家安全保障局次長等を経て、2020年12月より現職。その他、中央大学法学部にて講師(2004-2006)、米国ハーバード大学ウェザーヘッド国際問題研究所フェロー(2007-2008)。



対談(ファイヤーサイド・チャット形式)「資産運用立国実現に向けた日本政府の取組」

スピーカー

高田 英樹

金融庁 総合政策局
総合政策課長

1995年に大蔵省(現:財務省)に入省。英国財務省への出向、内閣官房国家戦略室や財務省大臣官房等での勤務を経て、2015～18年、OECD事務局にてグリーンファイナンスの推進に従事。帰国後は官民金融関係者等で構成された非公式ネットワーク「グリーンファイナンス・ネットワーク・ジャパン」を設立し、日本におけるグリーンファイナンス活動の強化に携わる。2022年から現職において、国際金融センター、サステナブルファイナンスを含め、金融庁の諸政策の推進を担当。法学学士(東京大学)、法学修士(ケンブリッジ大学)、MBA(インペリアル・カレッジ・ロンドン)取得。



聞き手

ジャック・ナイト

英国投資協会
副最高経営責任者



英国投資協会の副最高経営責任者として、貿易・投資に係る政策立案、財務・運用、会員・企業部門を担当。かつて同協会のCOOを4年間務め、過去には英国の買収・合併規制機関であるThe Takeover Panelや法律事務所でも同様の役職に勤務した経験がある。

パネルディスカッション「英国資産運用会社から見た東京・日本の魅力」

パネリスト

ポール・バウト

Impax Asset Management
ヨーロッパ・アジア太平洋地域
ディストリビューション長



2022年の入社以来、Impax Asset Managementのヨーロッパ・アジア太平洋地域のディストリビューション長として、複数の主要市場を監督し、事業開発、コンサルタント関係、RFPなどの管理において主導的な役割を担っている。以前は、Federated Hermesや買収前のHermes Investment Managementで同様の職務に従事。1997年にキャリアをスタートして以来、GE Asset ManagementやNeuberger Bermanでの勤務を経て、資産運用業におけるディストリビューションや事業開発に携わってきた。

パネリスト

アレクサンダー・ロビンズ

J. Stern & Co.
ダイレクター



投資の専門家として、クライアントの投資目標達成のために、アクティブ株式や非流動性投資に重点を置いて活躍。JPモルガン証券株式会社でポートフォリオマネージャーとして15年間勤務したのち、現職。グローバル株式及リアルアセット投資を専門とし、ヨーロッパとアジアを拠点とする多数の機関投資家のポートフォリオ運用を担当。

パネリスト

シェーン・スウォーズ

NextEnergy Capital
IRグローバルヘッド・
マネージングダイレクター



シェーンは2019年にNextEnergy Capitalに入社。インフラと再生可能エネルギーの分野で20年以上の経験を持ち、これまで、欧州、アメリカ、中東湾岸地域、アジア、オーストラリアで数多くの資金調達、M&A、負債取引を成立させた。同社は太陽光発電とエネルギーートランジションを専門とするファンドマネージャーであり、運用資産残高は約40億ドルに上る。

モデレーター

リサ・ダイモン

シティ・オブ・ロンドン・
コーポレーション
アシスタントダイレクター



シティ・オブ・ロンドン・コーポレーションのアドバンスト・マーケット担当のアシスタントダイレクターとして、日本、米国、カナダ、オーストラリア、シンガポール、ヨーロッパとの貿易・投資業務に携わるチームを率いる。以前は、公的機関や民間企業で貿易、投資、パートナーシップなどに関わる職務に従事。

講演

吉村 恵一

東京都スタートアップ・国際金融都市戦略室長

1992年東京都入庁。清掃局、総務局などを経て、産業労働局で雇用や中小企業支援、金融支援など産業政策に従事。政策企画局では、都の長期戦略「未来の東京戦略」や新たなスタートアップ戦略「Global Innovation with STARTUPS」を策定。2023年4月、新設のスタートアップ・国際金融都市戦略室の初代室長に着任。



開会挨拶

アラスタ・キング

シティ・オブ・ロンドン・コーポレーション 参事会員

2022年6月、シティ・オブ・ロンドンのシェリフに選出され、2022年9月28日から1年間従事。選挙での承認を経た後、2024年11月にシティ・オブ・ロンドン ロードメイヤーに就任予定。実務経験を経て1995年にシティで事務弁護士の資格を取得。大手国際法律事務所のペーカー＆マッケンジーに入所し、ロンドンとアジアで弁護士業務に従事。2006年には自らファンドマネジメント会社を設立。現在はシティに拠点を置く金融サービス企業5社の取締役(うち4社で会長)を務めており、うち4社はFCA規制対象となっている。また、Naisbitt King Asset Management社とNaisbitt King社のオーナーでもある。

